秋田リカレント教育プラットフォーム AREPの体制構築
【アレップ】

■プラットフォームの構成員が参画した「秋田リカレント教育プラットフォーム事業実施委員会」を設置し、主に下記に取り組む。

- ●教育プログラムの内容・設計、受講生に期待する学修効果等について検討すること
- ●定期的にプラットフォーム構成員や派遣元企業等と教育プログラムの検討・活用に向けた議論を行うこと
- ●プログラム終了後に、受講生や派遣元企業、講師、プラットフォームの構成員からのアンケートやヒアリングに基づいて、受講生の評価基準や修了認定基準を定期的に見直すこと
- ●派遣元企業等の参画を得て、プログラム終了直後および一定期間経過後（半年または一年後）にプログラムの効果および修了生の活躍に関して調査を行うこと
- ●学修者のみならず、企業においても学修者の意欲向上や企業成長に繋げていく工夫を検討・改善すること等

■秋田大学の「地域共創機構」にリカレント教育担当部署を設置する。

■当該担当部署には、本補助事業の窓口として常勤の担当職員を配置する。

■次年度以降の継続的なリカレント教育に推進のため、必要な専門性を持つスタッフを当該担当部署に配置する。

■産業界・地域の知見・ニーズを盛り込んだコンテンツ作成や、地域・企業へ渉外活動を行うコーディネーターを配置する。

秋田リカレント教育プラットフォーム AREP参画団体の紹介
【アレップ】

秋田リカレント教育プラットフォーム AREP【アレップ】事業実施委員会

産

- ●リカレント教育プログラムのニーズ提示
- ●社員教育や研修を通じたスキルアップ支援
- ●プログラムの適合性検討、産業界視点の提供
- ●プログラム評価や参加促進への協力

- •秋田商工会議所
- •秋田県中小企業団体中央会
- •秋田県商工会連合会
- •秋田県経営者協会
- •秋田県ふるさと定住機構
- •秋田高専グローカル人材育成会
- •秋田県情報産業協会
- •NTT東日本
- •NTT DXパートナー
- •TSA
- •秋田県看護協会
- •秋田県中小企業家同友会

学

- ●専門知識を活かした教育プログラムの設計・提供
- ●地域課題解決に寄与するスキル提供
- ●プログラム評価と改善

- •秋田大学
- •国際教養大学
- •秋田公立美術大学
- •秋田工業高等専門学校
- •日本赤十字東北看護大学
- •日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部

官

- ●地域課題のデータ収集・分析への協力
- ●教育プログラムのマッチングへの協力
- ●プログラム普及の協力と政策支援等の検討

- •秋田県
- •秋田市
- •秋田労働局

金

- ●教育プログラムの周知や啓発活動の支援
- ●教育プログラム参加者と企業をマッチングする仕組みへの協力
- ●財務的観点からのプログラム評価への助言

- •秋田銀行
- •北都銀行

言

- ●プログラム活動や成果の紹介
- ●地域住民への情報発信

- •秋田魁新報社
- •秋田放送